

## 花市巡回

さくら警察署管内少年指導委員さんとともに参加して

今年もさくら警察署管内少年指導委員さんと一緒に巡回をさせていただきました。

暗い路地を大勢で歩いているから怖くはなかったが、もし「子どもが一人で歩いたらどう感じるだろう。」などと思いながら、明るい花市会場に出ました。会場で、明るく元気に家族と一緒に楽しんでいる子どもたちを見ると、私も楽しくなるから不思議でした。

「子どもは地域の宝である。」地域みんなで、子どもたちの成長を見守っていきませんか。



わわわ隊 渡辺能辰



## さくら市 青少年センター 少年指導員募集

詳しくは、生涯学習課へ

### ご当地クイズ



## とちぎの方言聞いたことありますか？

方言と標準語をつないでみよう。

- 方言**
1. おっかく
  2. かさばる
  3. へでなし
  4. そろっと
  5. つっきる
  6. ぴしゃげる
  7. いじゃける
  8. がおってる
  9. あんぼんたん
  10. てれんこてれんこ

- 標準語**
- A. ゆっくり
  - B. 横切る
  - C. つぶれる
  - D. いいかげんな
  - E. いらいらする
  - F. のろのろ
  - G. 折れる
  - H. 場所をとる
  - I. 弱ってる
  - J. おっちょこちょい

この問題がわかった方はハガキに問題の番号と答えと、この広報紙の感想を書いて市青少年センターまでお送りください。(4月30日消印有効) 答えをくださった方の中から抽選で5名様に「図書券」をプレゼントいたします。(クイズの正解は5月中旬過ぎに青少年センターHP[市HPからリンク]、喜連川・氏家公民館の掲示板で発表します。)

### クイズの答え(例)

- 1-A
- 2-G
- ...

### 第6号の当選者発表

綱川 雅子様(卯の里)  
松崎 菊野様(フィオーレ)

次のゆめさくら～わわわつうしん～は7月上旬に発行予定です

# 夢咲楽

## ～和輪話通信～

目次	われら雪の子！冬合宿…1	江戸川区青少年育成地区委員長会との情報交換会……3
	座談会……………2	花市巡回（さくら警察署管内少年指導委員さんと）…4 ご当地クイズ



## われら雪の子！冬合宿



二月七日から二泊二日の日程で、「われら雪の子！冬合宿」が行われました。一日目は、奥日光の雄大な自然の中でウロスカントリースキーを体験しました。初めての体験に子どもたちはとまどいながらも、しばらくすると上手に滑れるようになりまし。雪原での練習のあと、林間コースに行きました。下り坂では歓声をあげ、上り坂ではなかなか登れずに大変な思いをしながらも、最後まで自分からはあきらめなかった子どもたちに、次世代を担う彼らの力強さを感じました。

二日目はみんなで活動を計画し、さくら市では降ることのないたくさん雪と、きびしい寒さの中おもいつくり遊びました。マイナス五度の気温では雪合戦の雪だまが作れないことに驚き、まとまらない雪に知恵を使い、力を合わせて作りあげたかまくらに入ったときの、うれしそうな顔と帰るときの名残惜しそうな顔は、とても印象深いものでした。

今回の冬合宿では、楽しいこと、つらいこと様々な思いをしましたが、その中で子どもたちは多くのことを学びつかったことでしょう。

## あとがき

前号から引き続き、携帯電話・ネットに関する内容を中心に掲載しました。現在、新聞やテレビなどでも、携帯電話の使用について議論があります。身近なところでは、栃木県教育委員会が新年度から県立高校を含めて公立学校に通う児童生徒について、携帯電話の校内持ち込みを原則禁止する方向で検討に入りました。このわわわ通信が出る頃には、明確な指針が出るかと思いますが、保護者を含めた大人が使い方をアドバイスすることが大事です。まもなく新年度です。家庭で話し合う良い機会だと思います。最後に、これから「IT班」が発足します。携帯電話、ネットに関する専門集団となり、わわわ隊の発展に向けて全力で取り組んでまいります。

広報啓発班 班長 福田 克之



研修班の研修風景

# 座談会 on Cell Phone

高校生の声 ケータイはこう使ってます。



司会 みんな携帯電話は持っていますか？

- ★ 持っています。
- ★ 友達もほとんどが持っています。

司会 ひと月の料金はどのくらいですか？

- ★ 5,000円くらいかな。
- ★ 1万円くらいです。
- ★ でも、数万円とか使っている人もいます。
- ★ 携帯電話を数台持ってる子もいて、料金はアルバイトで払っているみたいです。

司会 携帯電話は必要ですか？

- ★ 必要です。
- ★ 無いと困る！
- ★ 親とけんかして携帯電話を止められたことがありました。そのあいだ友達と連絡がうまく取れずに、とても不自由しました。
- ★ ケータイのない生活なんて考えられないです。

司会 通話以外にどんな使い方をしますか？

- ★ メールです。
- ★ カメラとネットを使います。
- ★ それから音楽プレーヤーかな。

司会 メールはひんぱんにしますか？

- ★ 友達からメールが来たら、すぐに返信しないと友達関係がこわれちゃう。だから、ずーっとメールのやり取りをして、深夜になることもありました。
- ★ 部活の連絡がメールで来ることもあります。
- ★ 会話では言いにくいことも、メールなら言いやすいです。
- ★ メールでやりとりする友達と直接会って話す友達があります。

司会 プロフ(自己紹介を載せたネット上のサイト。見た人が書き込みも出来る。)をやったことがありますか？

- ★ タダだし、やってる人は多いと思います。
- ★ たまに変な書き込みをされることもあるけど無視します。

もはや高校生にとっても必需品となりつつある携帯電話。

わが子が携帯電話とうまくつきあっていくためには、大人(親)がまず現状を正しく知る必要があります。前回のケータイ座談会に引き続き、高校生からケータイに対する意見を聞いてみました。

- ★ 私はやったことはありません。
- ★ 見たことはあります。

司会 学校には携帯電話は持っていけますか？

- ★ 持ち込みはOKです。学校内で使用することはありません。
- ★ 使用は禁止です。
- ★ 親に迎えの時間を頼むときに使ったりします。公衆電話も少ないし便利です。
- ★ 携帯電話より、学校でゲームをやっている人がいてそっちの方が問題だと思えます。

今回、「若者のケータイの現状」が理解できたのではないのでしょうか。

「栃木県青少年のための良い環境づくり実行委員会」では「とちぎの子どもを携帯電話の危険から守る行動アピール」が提言されております。「危険」だけを誇張することなく、商業主義に惑わされることなく「ケータイ」を子どもから大人までよきツール(道具)として活用していければと感じています。

実態をよく知ることで大人や社会がどういう対策を打っていくかが今後の課題であることを結論としました。学校教育はもちろんですが、社会教育でも大人(親)が、ペアレンタルコントロール(親が有害なネット情報を排除すること)を考えていかなければなりません。

## 座談会をおえて

### 感想1

「ケータイについて高校生の皆さんから生の声を聞きたい!」と言う「わわわ隊」の呼びかけに応じて、遠くから三々五々、自転車や電車で乗って高校生たちが集まってきてくれました。本当にありがとう!

高校生の皆さんには、ざっくばらんに本音を語ってもらいました。中には授業中にメールをしている話までで、「学校では勉強しようね」と言いました。それでも危惧していたよりずっと「賢い使い方」をしているのだなあと安心しました。

ケータイは危険である、有害であると「デメリット」ばかりを強調して、子どもたちからケータイを取り上げるのは簡単です。でもしよせんケータイは「便利な道具」にすぎません。

道具としてのケータイを上手に使いこなしたいものだと思います。

### 感想2

高校生と私たち「わわわ隊」の座談会の日、底冷えのするとても寒い日でした。忙しい高校生活の中で座談会に応じてくれた彼らに、誠実さと責任感の強さを感じました。穏やかで落ち着いた雰囲気の中で、いろいろと話ができて、「若者っていいな!」と感じました。彼らのためにも、さくら市の青少年のためにも、自分の出来ることをやって行きたいと思っています。

## 若者ことば(略語) ①ありえない ②うける ③キモイ ④コクル ⑤ハブル ⑥ビミョー ⑦マジ~ ⑧めっちゃ ⑨ヤバイ ⑩あけおめ わかりますか？

これは、若者たちがメールで交わす略語で日常会話にも使われています。しかし、これらの言葉の中には、いじめや、相手の感情を傷つけたり、悩ませたりすることもあります。

「言葉は大切です。」

自分の気持ちを、「相手にわかりやすい言葉」で正直に伝えることが大切ではないでしょうか。

上記の若者言葉の使い方や内容です。

- ① びっくりしたときや感嘆したときの表現。
- ② ほめことば。
- ③ 「気持ち悪い」から転じた言葉。いじめなどに使われることもある、相手をけなした言葉。
- ④ 「告白する」から転じた言葉。男女間で好きだと告白すること。
- ⑤ 「はぶく」から転じた言葉。仲間はずれにすること。
- ⑥ 「微妙」。何とも言えないような、はっきりと言えないときのニュアンス。
- ⑦ 「まじめ」から転じた言葉。真剣に、「本気で」などのニュアンス。
- ⑧ 「すごく」「とても」という意味のこと。
- ⑨ 「悪い」から「良い」まで意味の広い言葉。ほめ言葉で例えれば、すごくおいしいものを食べて「これはヤバイ」と表現する。
- ⑩ 「あけましておめでとう」の略。携帯のメールで新年のあいさつをする。

## 江戸川区 青少年育成地区委員長会との情報交換会



\* 江戸川区青少年育成地区委員会…地域の多数の団体(行政、学校、自治会、PTA、子ども会、婦人会、青年団体など)の方々が結集した地域の自主組織であり、江戸川区18地区委員会が「青少年の健全育成」を目的として、関係団体との連絡調整、事業の実施など様々な活動を行っています。

11月21日(金)わわわ隊(さくら市少年指導員)と江戸川区青少年育成地区委員長会との情報交換会が、さくら市喜連川庁舎で行われました。

この情報交換会は、江戸川区青少年育成地区委員長会からの申し出を受け、青少年の健全育成という目的を持つ両団体が、お互いの活動を通して現状や問題点について話し合う情報交換の場でした。

江戸川区の団体は規模も大きく歴史があり、メンバーも10年以上活動している「ベテラン」がほとんどでした。私たちは、新しい団体なので「若さと行動力」をアピールしました。

お互い、住む場所や規模は違いますが、「地域の青少年を見守るという目的」は同じです。とても有意義な会でした。

今後の活動に活かしていきたいと思っています。